



本年度最後の研究授業 1年国語「おとうとねずみ チロ」

前途洋々

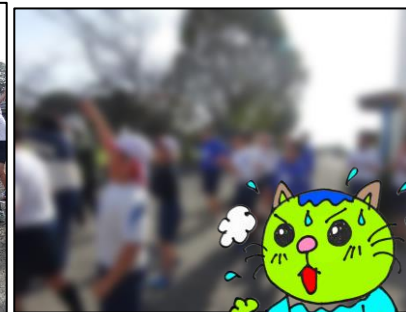
今年の大研(研究授業)もいよいよ最終回を迎えました。今回は、12月11日(水)に1年生で実施しました。引き続き、講師として宇城教育事務所から原武指導主事に来ていただきました。単元は「おとうとねずみ チロ」という物語で、とても可愛いストーリーです。本年度の研究は「読むこと」に焦点を当てていますが、今回の目標は、「人物の様子を思い浮かべながら、お話を声に出して読むことができる」というものです。山の向こう側に住むチロのおばあちゃんから、チロたち三きょうだいのためにチョッキを編んでくれるというお手紙が届きます。チロは、自分にも編んでもらえるか心配になり、丘の木の上からおばあちゃんが住んでいる方向へ向かって叫びます。「おばあちゃん…おばあちゃん、ぼくはチロだよ。ぼくにもチョッキ、あんでね」何かしら切なさも感じる場面です。子供たちは、登場人物の気持ちや様子を思い浮かべながら音読するのですが、様々に想像を膨らませることができていました。単元の終わりには、青海保育園の子供たちに読み聞かせをする予定です。きっと素晴らしい機会になることでしょう!とても楽しみです。



今年も頑張った持久走大会! 練習・本番と、様々なドラマが...

この季節、多くの学校で取り組まれている「持久走」。「長く走ることが大好き!」という子供はそう多くはないのかもしれませんが、目標タイムに向かって自分自身に挑戦すること、友達と励まし合いながら高め合うことなど、様々な側面から子供たちの成長が期待できるものでもあります。天候にも恵まれ、走るにはちょうどいいくらいの気温でした。なお、今回もたくさんの保護者の方にコースの見守りをしていただきました。誠にありがとうございました。やはり、一生懸命何かに打ち込んでいる人間の表情というものは、見ている者の心を無条件に揺さぶるようです。このことは、もはや理屈ではないのでしょうか。走る子供たちの姿は本当に素敵でした。そして、走る友だち(学年問わず)への声援も、聞いていてとても心が熱くなりました。持久走への取組で学んだことを、今後の生活におおいに生かしてほしいですね!みんなよく頑張りました!(写真左:スタート直前の児童、右:声援を送る児童)

この季節、多くの学校で取り組まれている「持久走」。「長く走ることが大好き!」という子供はそう多くはないのかもしれませんが、目標タイムに向かって自分自身に挑戦すること、友達と励まし合いながら高め合うことなど、様々な側面から子供たちの成長が期待できるものでもあります。天候にも恵まれ、走るにはちょうどいいくらいの気温でした。なお、今回もたくさんの保護者の方にコースの見守りをしていただきました。誠にありがとうございました。やはり、一生懸命何かに打ち込んでいる人間の表情というものは、見ている者の心を無条件に揺さぶるようです。このことは、もはや理屈ではないのでしょうか。走る子供たちの姿は本当に素敵でした。そして、走る友だち(学年問わず)への声援も、聞いていてとても心が熱くなりました。持久走への取組で学んだことを、今後の生活におおいに生かしてほしいですね!みんなよく頑張りました!(写真左:スタート直前の児童、右:声援を送る児童)



県教育庁文化課文化財活用班による出前授業 「これからも大切に守っていききたい文化財」

12月12日(木)の3時間目、4年生が県の文化課による出前授業を受けました。内容は、文化財の重要性と身近な文化財についてのお話でした。お話がとても分かりやすく、「文化財とは何か」「三角町・宇城市の文化財にはどんなものがあるか」など、興味深いお話ばかりでした。子供たちの集中力も途切れることなく、意欲的に聞き、メモを取っている様子がすばらしかったです。担任の先生と、

「お願いしてよかった」という話をしたところでした。三角西港や天神の樟、永尾劔神社など、改めて回ってみられてはいかがでしょう。(写真左:〇×クイズに答える児童、右:土器や矢じりに触れる児童。興味が持てるのはすばらしいことです!)

